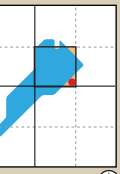
名勝
国指定

旧彦根藩松原下屋敷（お浜御殿）庭園

彦根市松原町　平成14年3月19日指定

湖東北エリア



滋賀県

江戸時代、徳川幕府の譜代大名だった井伊家。日米修好通商条約に調印し、桜田門外で暗殺された井伊直弼の父で、彦根藩11代藩主井伊直中が築庭した大名庭園が、旧彦根藩松原下屋敷（お浜御殿）庭園です。江戸期を代表する大名庭園として、そして、近世の大名文化を理解する上で非常に重要な庭園です。

当時のできごと	
1804年	喜多川歌麿呂処罰される
1858年	井伊直弼が大老となる
1868年	明治維新

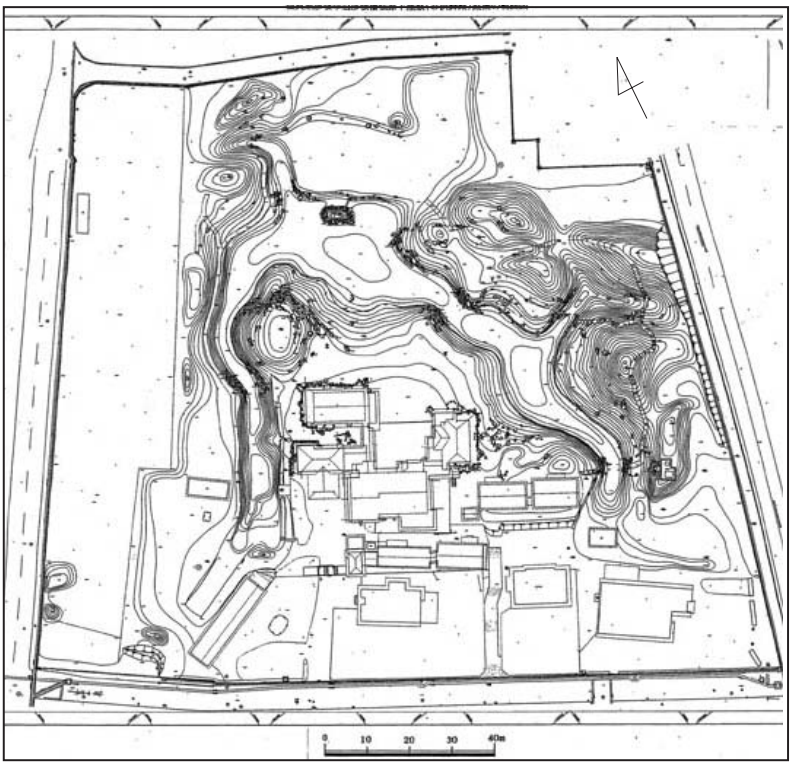
お浜御殿庭園

旧彦根藩松原下屋敷は、彦根藩11代井伊直中が文化年間（1804～1818）に造営した下屋敷です。彦根城の北約1㎞、当時の城下松原村に位置し、約2万㎡の敷地には、庭園と大広間棟などの建物が今も残ります。

この庭園は、池を中心とする緩やかな起伏に富む伸びやかな回遊式の庭園で、琵琶湖や伊吹山などを背景として、変化に富んだ景観が展開する巧みな空間構成技法などに、江戸時代の優れた造庭技法が見られます。



旧彦根藩松原下屋敷（お浜御殿）庭園（大広間棟より北を望む）



旧彦根藩松原下屋敷（お浜御殿）庭園測量図



旧彦根藩松原下屋敷（お浜御殿）庭園　中島



旧彦根藩松原下屋敷（お浜御殿）庭園（北側より大広間棟、池を望む）

庭園の特徴

この庭は、琵琶湖の水を池水に取り入れた汐入式（しおいりしき）の庭園で、琵琶湖の水位の変化とともに池水の水位も変化します。

海水を利用した汐入式の池のある旧大名庭園としては、旧浜離宮庭園（東京都）と翡翠園（和歌山県）がありますが、淡水を利用したものとしては、この庭園が唯一のものです。

また、お浜御殿ともう一つの下屋敷である楽々園（学習シートNo.078）とは、舟で行き来することができたと伝えられています。



旧彦根藩松原下屋敷（お浜御殿）庭園　橋（西築山北）



旧彦根藩松原下屋敷（お浜御殿）庭園　舟付

関連する文化財

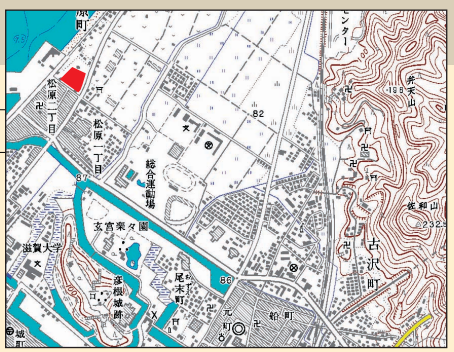
名勝玄宮楽々園（彦根市）	学習シートNo.078
特別史跡彦根城跡（彦根市）	学習シートNo.001

もっと深く知りたい

彦根城博物館　☎0749-22-6100　彦根市金亀町1-1

彦根市教育委員会　☎0749-24-7971　彦根市尾末町1-38

旧彦根藩松原下屋敷（お浜御殿）庭園 へのアクセス　JR琵琶湖線　彦根駅下車



【参考文献】〔滋賀県の庭園1～3〕滋賀県教育委員会

滋賀県教育委員会事務局文化財保護課　平成16年3月